

(放課後等デイサービス) 事業所における自己評価結果

令和3年度の放課後等デイサービス自己評価を行いました。保護者様からいただいた貴重なご意見と自己評価をすり合わせた結果を公表いたします。

ご多忙の中、保護者様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。

今後もサービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

	項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係が適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・利用定員に対して適切なスペースを確保しています。 ・過ごしやすくするための環境の整備を随時行うようにします。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・指定基準以上の人員を配置しています
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・建物の設備や構造上、段差や歩きにくい箇所があり、マットなど出来る対応を行っています。 ・構造化で視覚的にわかりやすくし、見通しをつけた活動ができるよう個別のスケジュールを用いる等しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が参画しています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・意見を頂いた時には周知し検討したり、できる改善を図ってまいります。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページなどで公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公開します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価の予定はありません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあり外部研修への参加は限られましたが、ネットでの開催時には全員が視聴するなど機会を設けています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様にはニーズ表の記入をして頂き、面談を行い、計画を作成しています。 ・お子さまや保護者様のニーズや思いなどをより引き出し、客観的な分析ができるよう努めます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所作成のアセスメントツールを使用しています。 ・発達段階が分かる検査の結果があるお子様に関しては確認させて頂いています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・月や週単位、長期休暇のスケジュールをチームで話し、日々の活動は支援者が交代で調整をしています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・同じ活動でも目的や方法を変えたり、新しい取組みも随時取り入れて、楽しんでもらえる工夫をしています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇や休日には、平日では難しい活動や外出、お楽しみ会、季節のイベントを行うなどしています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動の組み合わせた計画を作成しています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・その日のスケジュール担当者を中心にその日の内容や役割の確認を行っています。参加できない支援者は表や口頭での確認が出来るようにしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・終了後に記録と振り返りを行って気付いた点を共有しています。対応や検討事項を明らかにしたり、良かった所は次回も活かせるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・互いに確認し合い、正しく記録するようにしています。 ・連絡帳のコメントなどで重要な部分はコピーをとり、支援やその後の対応に反映させるようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・概ね6ヶ月に1回のモニタリングを行い、計画の見直しを判断したり、サービス計画を再認識できるようにしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			・平日は活動が限られることもありますが、休日は地域交流や余暇も組み合わせた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者や担当支援者など、適切だと判断した者が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校の時間割の確認をし、変更時の確認は保護者様にさせて頂いています。 ・新規利用者の開始時などは必ず利用日や待ち合わせ場所などを伝えていきます。送迎時にトラブルなど生じた時は学校と連携して対応をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現状では医療的ケアが必要なお子さまはいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・会議などで話を伺い、情報の共有や相互理解の機会がありました。 ・必要時には連絡や相談をしたり、相談支援事業所との連携も図りながら行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供する等しているか		○		・移行の対象となるお子さまはいませんでした。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・療育センターによる支援を依頼し、助言を受けました。 ・専門的な支援が必要な時には、依頼し助言を受けるようにします。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・コロナ禍で機会は限られましたが、保護者様から許可を得られた時には地域のイベントへの参加をしました。 ・情勢をみて交流や活動への参加を検討します。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			・開催時には毎回参加をするようにしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・連絡帳や電話、面談などで伝え合うようにしています。 ・やり取りや伝え方、聞き取り方に留意し、共通理解の向上を図ります。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		○		・施設での研修会等は実施しておりません。 ・相談があった時には個別で話をさせて頂いています。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や面談時に説明をさせて頂いています。 ・ご質問などにお答えします。お尋ね下さい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・面談時や連絡帳などで随時お答えするようにしていますが、十分な時間が取れていないと感じることがあり課題として検討します。 ・助言や支援が適切にできること、また話をするだけでも安心して頂けるような対応に努めます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会は設立されておらず、保護者様が集う機会もありませんでした。情勢が変わればそのような機会も設けたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の窓口を設け、契約時に説明しています。 ・保護者様からのご指摘などは真摯に受け止め、速やかに出来る対応を行います。 ・苦情に至る前に問題の解決ができるよう、相談しやすい関係づくりに努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・概ね2ヶ月に1回通信を発行し、事業所でのお子さまの様子をお伝えするようにしています。 ・感染症や想定される緊急時の対応（台風など）、休暇時などの送迎や行事、準備物等を、書面や電話・メールでお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いには十分注意いたします。 ・必要な情報の提供については同意書を頂いています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合った伝わる言葉や方法での配慮に心がけています。 ・保護者様には情報を正しく伝え、受け取って頂ける方法や配慮に努めてまいります。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の流行により、行事などの地域の方と関わる機会は中止しています。 	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・法人で策定しており事業所でも確認、周知できるようにします。 ・緊急時等にはマニュアルに沿って、適宜保護者様へ発信します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、火災と地震（津波）を想定した避難訓練を実施しています。利用が重なったお子さまが訓練に参加しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回、虐待に関する内容を確認する機会を設けています。 ・虐待防止委員会を設置し、職員の虐待行為への意識がより高まるようにしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束は行っておりません。 ・保護者やお子様との話し合いの中で必要な場合の対応を説明し了承を得ます。 ・職員に対する虐待防止の話の中で身体拘束について取り上げ、組織的に決定、周知できるようにします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント時にアレルギーの確認を行っています。 ・間違いがないよう、できる対応をします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の記録で記載されているので事例集を作成し、閲覧できるようにします。 ・事故防止につながるよう、感じたりリスクは積極的に記入するようにします。